

令和5年度 研究集会

No.	研究課題名	研究代表者	所属機関	所属部署	職名	分野	受入責任教員等	開催日 (予定)	開催場所
1	中間圏・熱圏・電離圏 (MTI) 研究集会	高橋 透	海上・港湾・航空技術研究所	電子航法研究所	主任研究員	宙空圏	富川 喜弘	令和5年11月の3日間程度	名古屋大学(4研究集会合同で実施するにあたり、参加者の利便性・旅費の削減・準備要員の確保等を鑑み、名古屋大学で開催することとした。)
2	SuperDARN研究集会	行松 彰	国立極地研究所	共同研究推進系	准教授	宙空圏	行松 彰	令和5年9月11日～令和5年9月12日	名古屋大学宇宙地球環境研究所または九州大学、またはオンライン、或いは、併用開催(共同主催機関の持回りを原則として例年開催しており、主催者間の協議の結果、今年度は上記での開催を希望する。九州大学での開催の場合は、極地研・名古屋大共催「STE(太陽地球環境)現象報告会」および名古屋大主催研究集会「プラズマ圏の観測とモデリング」との合同開催として開催する予定である。)
3	太陽地球系物理学分野のデータ解析手法、ツールの理解と応用	阿部修司	九州大学	国際宇宙惑星環境研究センター	学術研究員	宙空圏	門倉昭 田中良昌	令和5年11月・2日間	名古屋大学及びオンラインのハイブリッド(4集会合同のため)
4	STE研究連絡会現象報告会および現象解析ワークショップ (極域を軸とする磁気圏・電離圏プラズマ、超高層大気変動の相互作用)	西谷 望	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授	宙空圏	片岡龍 小川泰信 行松彰	令和6年3月4日	九州大学(プラズマ圏研究集会と共催のため。また極域・中緯度SuperDARN研究集会とも共同開催を検討中。さらに状況により、共同開催の他研究集会と調整の上、オンライン開催に変更の可能性あり)
5	EISCAT研究集会	小川泰信	国立極地研究所	先端レーザー研究推進センター	教授	宙空圏	小川泰信	令和6年2-3月頃	国立極地研究所
6	PANSY研究集会	堤 雅基	国立極地研究所	先端研究推進系	教授	宙空圏	堤雅基	令和5年3月頃	極地研またはオンライン (極地研・東大の合同プロジェクトの研究会として交互開催しており、2023年度は極地研で開催予定)
7	2023年度エアロゾル・雲・降水に関する研究集会	山下 克也	防災科学技術研究所	雪氷防災研究部門	特別研究員	気水圏	當房 豊	令和6年2月22～23日	国立極地研究所
8	氷床域における長期無人気象・雪氷観測および温暖化影響に関する研究集会	栗田 直幸	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授	気水圏	平沢 尚彦	令和5年10月ごろ	国立極地研究所(ハイブリッド開催)
9	南極テラヘルツ望遠鏡によるサイエンスの検討	久野 成夫	筑波大学	数理物質系	教授	気水圏	牛尾 収輝	令和5年9月頃	国立極地研究所
10	南極エアロゾル研究会	原 圭一郎	福岡大学	理学部	助教	気水圏	平沢尚彦	令和5年9月4-5日	極地研究所
11	大気-雪氷-海洋間の物質交換・循環	的場 澄人	北海道大学	低温科学研究所	助教	気水圏	青木輝夫	令和5年10月1日	国立極地研究所
12	地上・衛星受信データからみる両極氷床上の降雪と表面融解にかんする研究	鈴木 香寿恵	法政大学	理工学部応用情報工学科	教務助手	気水圏	平沢 尚彦	令和5年8月7日(月)	国立極地研究所
13	2023年度南極領域スケール雪氷研究集会	杉浦 幸之助	富山大学	学術研究部都市デザイン学系	教授	気水圏	平沢 尚彦	令和6年2月16日	国立極地研究所
14	寒冷域における降雪観測や雪結晶の研究と教育の今後の展望	島田 亙	富山大学	学術研究部理学領域	准教授	気水圏	平沢 尚彦	令和5年12月15日	国立極地研究所
15	南極ドームふじアイスコアに関する研究集会	川村賢二	国立極地研究所	気水圏研究グループ	准教授	気水圏	川村賢二	令和5年9月12日	国立極地研究所
16	流水域における冷水性翼足類の冬季モニタリング観測確立に関する研究集会	高橋邦夫	国立極地研究所	生物圏研究グループ	准教授	生物圏	高橋邦夫	令和5年11月	北海道立オホーツク流水科学センター (現地調査を必須とするため)

No.	研究課題名	研究代表者	所属機関	所属部署	職名	分野	受入責任教員等	開催日 (予定)	開催場所
17	自然科学系アーカイブズ研究会	工藤 栄	国立極地研究所	アーカイブ室	室長	生物圏	工藤 栄	令和5年8～10月	国立極地研究所
18	南大洋海水域における生物地球化学的研究のための鉄観測実現に向けた研究集会	栗栖 美菜子	海洋研究開発機構	海洋機能利用部門	研究員	生物圏	平譚 享	令和5年10月16日	国立極地研究所
19	極域・沿岸域における海色衛星データ検証のための光学観測手法の統一化	比嘉 紘士	横浜国立大学	大学院都市イノベーション研究院	准教授	生物圏	平譚 享	令和5年11月1日	国立極地研究所
20	2023年 南極医学・医療研究集会	大谷 真二	鳥取大学	国際乾燥地研究教育機構	准教授	生物圏	伊村 智	令和5年5月20日	国立極地研究所 大会議室